

# 農 研 速 報

令和6年7月9日発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稻の生育状況(7月5日現在、龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月27日	「あきたこまち」 出穂始め  「ふくまるSL」 減数分裂期  「コシヒカリ」 幼穂形成期	幼穂長からの 出穂期の予測  「あきたこまち」 7日早い  「ふくまるSL」 6日早い  「コシヒカリ」 4日早い	<p>◇4月第6半旬～7月第1半旬の平均気温は平年差+0.9℃、日照時間は平年比108%で推移した。特に、7月第1半旬の平均気温は平年差+2.7℃、日照時間は平年比230%で推移した。 7月5日時点の幼穂長は、「あきたこまち」で184.5mm、「ふくまるSL」で180.6mm、「コシヒカリ」で35.7mmであった。今後気温が平年並に推移した場合、幼穂長から予測される出穂期は、「あきたこまち」で7月6日頃、「ふくまるSL」で7月10日頃、「コシヒカリ」で7月20日頃である。 「あきたこまち」は、草丈がやや高く、茎数が少なく、葉色が平年並である。「ふくまるSL」及び「コシヒカリ」は、草丈が平年並、茎数が少なく、葉色がやや濃い。</p> <p>◆今後の栽培管理 (1)出穂期までは各品種とも3～4日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断かんがいを行う。出穂期以降、落水時期までは、2～3日で水がなくなる程度に入水し、自然落水後、田面が乾く前に入水する作業を継続する。 なお、登熟期の早期落水は乳白粒や胴割粒などを発生させるため注意する。落水時期の目安は、「あきたこまち」が出穂期後25日、「コシヒカリ」が出穂期後30日である。 (2)斑点米カメムシ類の成虫を対象とした防除適期は穂前期である。 また、幼虫を対象とした防除適期は乳熟期(出穂期後10～15日頃)である。斑点米の発生を防止するためには、特に幼虫防除が重要である。 (3)紋枯病は、玄米千粒重や外観品質の低下を引き起こす要因となる。昨年度に発生が多かった圃場では特に注意し、発生を認めた場合には早期に防除を行う。</p>	<p>●いもち病・や紋枯病が発生する圃場では、玄米千粒重や品質の低下が懸念されるため、早期に防除を行う。</p> <p>●病害虫の発生状況は、茨城県農業総合センター病害虫防除部の「病害虫発生予察情報」を参考にする。</p>

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考						
茨城県 (龍ヶ崎市)	5月8日	「コシヒカリ」 幼穂形成期	幼穂長からの 出穂期の予測  「コシヒカリ」 平年並	<p>◇5月第2半旬～7月第1半旬は、平均気温は平年差+0.7℃、日照時間は平年比 110%で推移した。特に、7月第1半旬の平均気温は平年差+2.7℃、日照時間は平年比 230%で推移した。</p> <p>7月5日時点の幼穂長は、「コシヒカリ」で2.7mmであった。今後気温が平年並に推移した場合、幼穂長から予測される出穂期は、7月 28 日頃である。</p> <p>生育について、「コシヒカリ」は、草丈が平年並、茎数がやや少なく、葉色がやや濃い。</p> <p>◆今後の栽培管理 穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。施用時期の目安は以下のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品種</th> <th>出穂前日数</th> <th>幼穂長(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コシヒカリ</td> <td>15日ごろ</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	品種	出穂前日数	幼穂長(mm)	コシヒカリ	15日ごろ	30	
品種	出穂前日数	幼穂長(mm)									
コシヒカリ	15日ごろ	30									

# 水稲の生育状況

(水田利用研究室)

表1 4月25日移植(龍ヶ崎市, 移植後71日, 7月5日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	82.3	101	107	444	72	74	4.6	-0.1	+0.1	39.6	-1.6	+0.8	12.6	±0	+0.2
		(81.7)	(77.2)		(613)	(597)		(4.7)	(4.5)		(41.2)	(38.8)		(12.6)	(12.4)
ふくまるSL	79.1	98	104	450	71	76	4.6	±0	+0.3	39.4	-0.4	+1.4	12.6	-0.8	-0.4
		(80.6)	(76.4)		(631)	(593)		(4.6)	(4.3)		(39.8)	(38.0)		(13.4)	(13.0)
コシヒカリ	80.6	100	105	428	73	76	3.8	-0.7	+0.3	31.7	-6.5	-0.1	12.1	-0.3	+0.3
		(80.5)	(77.1)		(583)	(560)		(4.5)	(3.5)		(38.2)	(31.8)		(12.4)	(11.8)

表2 5月8日移植(龍ヶ崎市, 移植後58日, 7月5日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
コシヒカリ	75.1	99	100	503	78	85	3.8	+0.4	+0.3	32.0	+0.5	-0.2	11.5	-0.2	+0.1
		(76.2)	(75.2)		(646)	(595)		(3.4)	(3.5)		(31.5)	(32.2)		(11.7)	(11.4)
にじのきらめき	75.9	-	-	492	-	-	4.0	-	-	35.4	-	-	12.1	-	-
		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)

注1) カッコ内の数値は前年または平年の実測値

注2) 栽培概要

1. 苗質: 稚苗

2. 植え付け本数: 5本/株

3. 基肥量:

あきたこまち N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 0.7:0.7:0.7(kg/a)

ふくまるSL N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 0.8:0.8:0.8(kg/a)

コシヒカリ N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 0.6:0.6:0.6(kg/a)

にじのきらめき N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 1.0:1.0:1.0(kg/a)

4. 追肥時期および追肥施用量

(4月25日移植) あきたこまち 6月26日 N:K<sub>2</sub>O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

ふくまるSL 6月26日 N:K<sub>2</sub>O = 0.4 : 0.4 (kg/a)

コシヒカリ 7月3日 N:K<sub>2</sub>O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

5. 栽植密度(株/m<sup>2</sup>):

あきたこまち、ふくまるSL: 18.5

コシヒカリ、にじのきらめき: 15.2

6. 平年値: 平成31年~令和5年の5年間の平均値

なお、ふくまるSLの平年値は、平成31年~令和2年はふくまるのデータを使用した。

また、にじのきらめきは令和6年から調査開始のため、前年値及び平年値は無し。

表3 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種	調査日	主稈幼穂長		出穂期予測			出穂状況
			本年 (mm)	平年 (mm)	本年予測値 (月日)	平年値※ (月日)	平年差 (日)	
4/25移植	あきたこまち	7/5	184.5	128.0	7/6	7/13	-7	出穂始め
	ふくまるSL	7/5	180.6	101.5	7/10	7/16	-6	-
	コシヒカリ	7/5	35.7	9.6	7/20	7/24	-4	-
5/8移植	コシヒカリ	7/5	2.7	2.1	7/28	7/28	±0	-

注) 予測は平成16、18年度主要成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づく

今後気温が平年並に推移した場合の予測

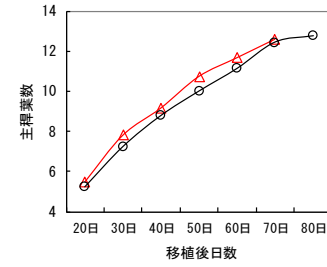
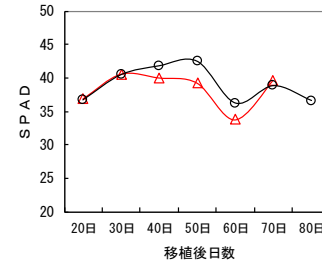
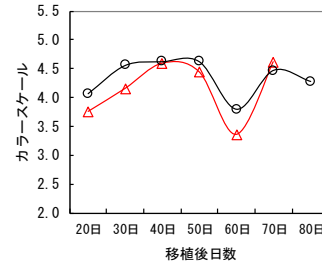
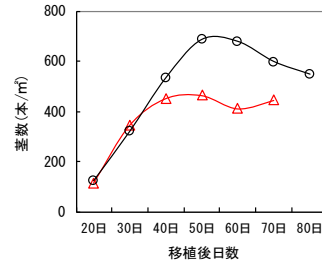
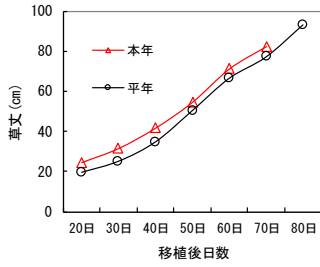
「ふくまるSL」は、「あきたこまち」の出穂期予測に準じた。

※平年値は平成31年～令和5年の平均値

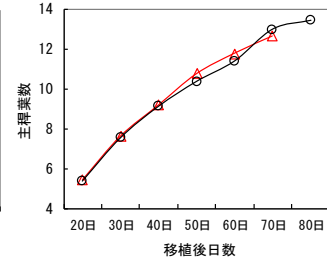
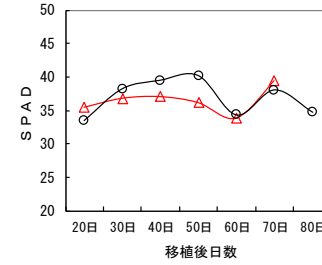
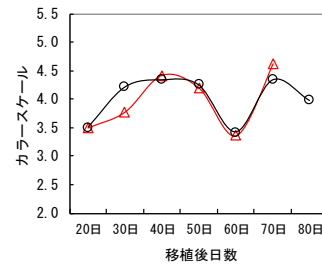
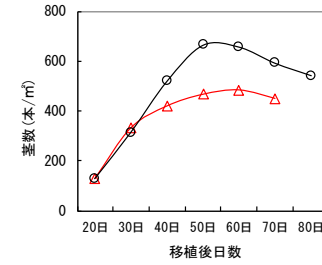
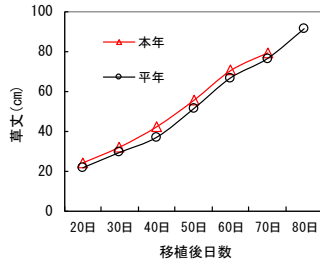
幼穂が100mm以上の場合、「幼穂長と出穂前日数（星川）」及び出穂状況に基づいて予測した。

# 令和6年の生育経過グラフ

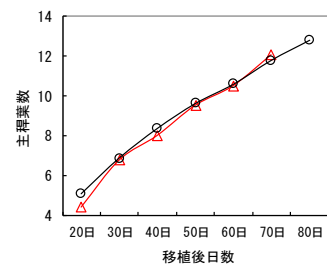
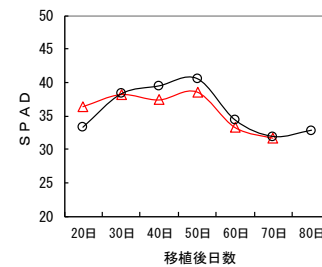
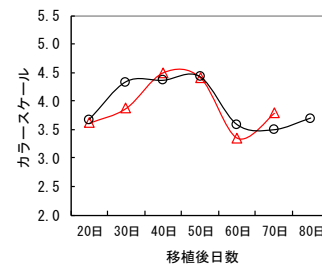
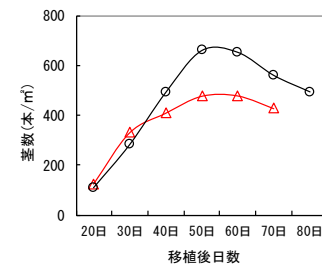
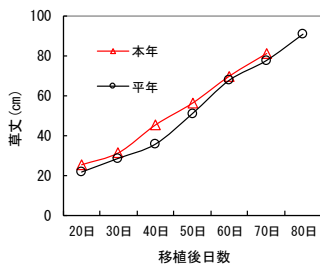
あきたこまち  
4月25日移植



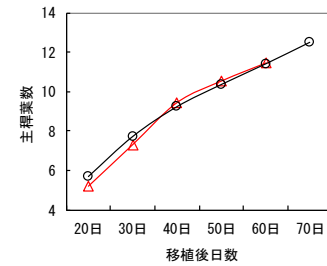
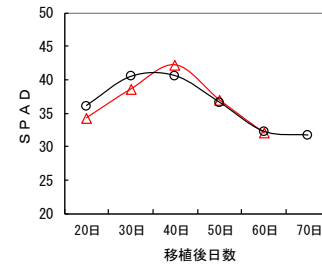
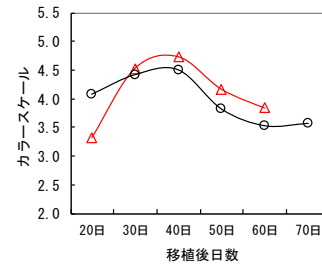
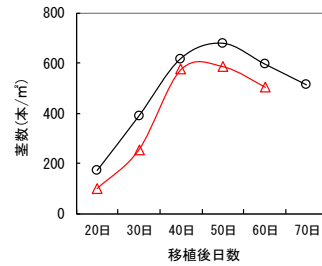
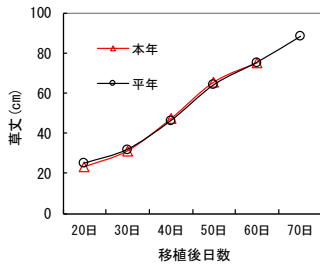
ふくみゆめさし  
4月25日移植



コシヒカリ  
4月25日移植



コシヒカリ  
5月8日移植



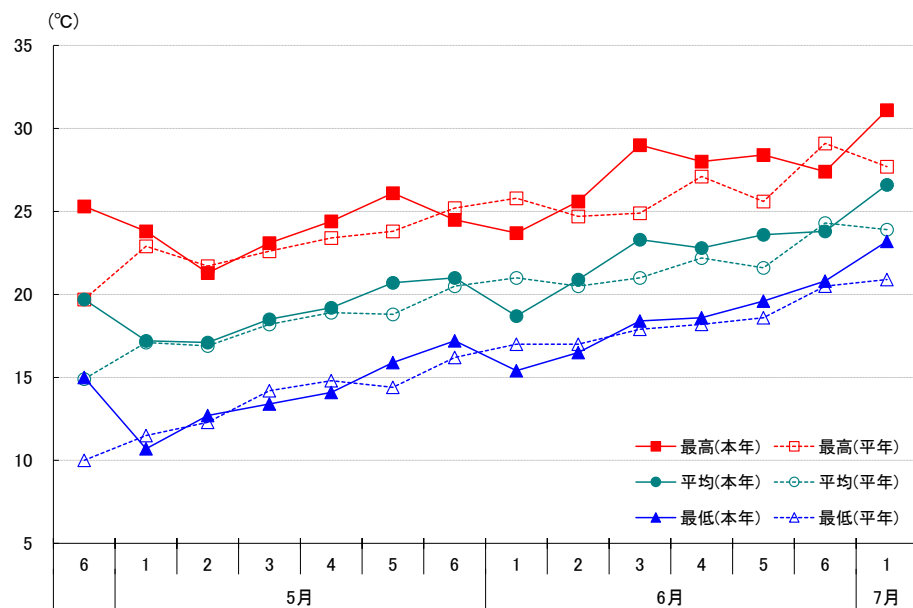


図1 半旬別気温の推移(龍ヶ崎市)

注) 平年値:平成31年~令和5年の5年間の平均値  
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

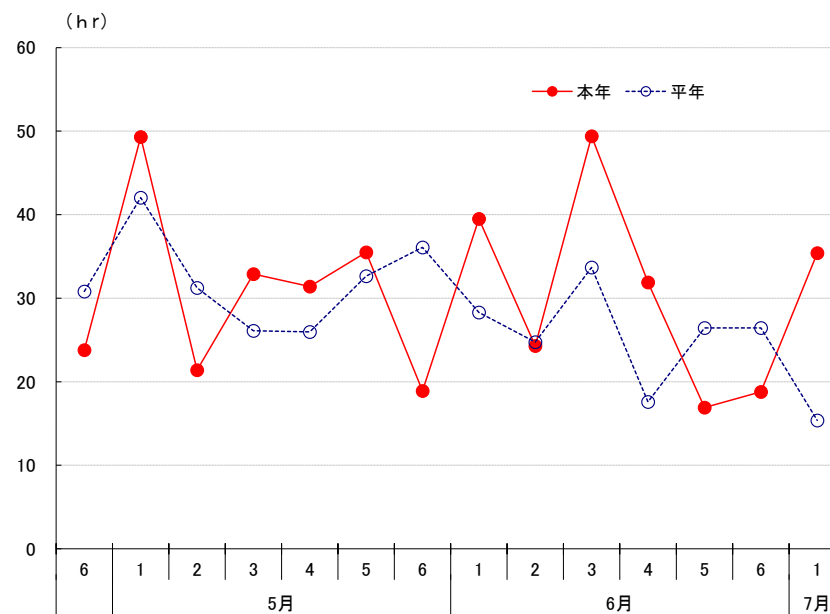


図2 半旬別日照時間の推移(龍ヶ崎市)

注) 平年値:平成31年~令和5年の5年間の平均値  
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

表4 移植時期別気象条件(龍ヶ崎市)

移植時期	期間	平均気温(°C)			積算平均気温(°C)			積算日照時間(hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
4月25日移植	4月第6半旬~7月第1半旬	20.9	20.0	+0.9	1487	1420	+67	429	397	108
5月8日移植	5月第2半旬~7月第1半旬	21.4	20.7	+0.7	1302	1260	+42	356	325	110

注) 平年値:平成31年~令和5年の5年間の平均値  
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

【 4月 25 日移植の生育状況 】 撮影日:7/5

あきたこまち



ふくまる SL



コシヒカリ



【 5月8日移植の生育状況 】 撮影日:7/5

コシヒカリ



にじのきらめき

